

BETHEL通信

2016年10月号（第159号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089-925-5000
ホームページ <http://www.bethel.or.jp/>

「地域包括ケアって・・・？」

3階東病棟は、2014年の診療報酬改定により、同年10月に「地域包括ケア病棟」として開設し、ちょうど2年になります。

「地域包括ケア病棟」とはどういった病棟なのか簡単に説明したいと思います。入院期間が60日というのはよく耳にするのではないのでしょうか？それは、国の政策として60日という期間で効果的に在宅移行支援をしていくことなのです。

他にも施設基準があり、専任のリハビリ担当者や在宅復帰支援担当者の配置、リハビリをしている患者様には1日平均2単位以上（約40分）の実施、在宅復帰率7割以上、重症度・医療・看護必要度1割以上、データ提出加算の算定などがあります。

なぜこんなことをしているのか？それは、「2025年問題」からです。皆さんも、すでに聞き覚えはあるでしょう。2025年は、団塊の世代が後期高齢者となり、日本人口の18%を占め、65歳から74歳の人口も12.8%となり、高齢者率が30%以上となるのです。そこで、厚生労働省は、「地域包括ケアシステム」を構築しました。

「地域包括ケアシステム」とは、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されること。また、今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えることも重要課題です。

そこで、「地域包括ケア病棟」とは、主として急性期治療を経過した患者や在宅において療養を行っている患者を受け入れ、在宅復帰支援を行う機能を有し、「地域包括システム」を支える役割を担っています。

私たちスタッフは、看護師・介護士だけでなく、多職種スタッフと連携して、できる限り60日という期間の中で、家族・患者さまの意向や思いも聞きつつ、在宅サービスの調整や生活リハビリを中心に行い、在宅復帰に向けて動いています。その中でも、地域やご家族、患者さま自身の在宅復帰という理解や周囲の支援が必要になっていることを知ってもらいしつつ、日々、ますます看護に努めていきたいと思っています。

（ 3階東病棟 看護主任 中野由美 ）



入院中に「しりもちをついた」「転んで頭を打った」というケースがある事は御存知ですか？ 場合によっては、「骨折してしまった」なんて話を聞いた事もあるのではないのでしょうか？ 転倒転落のリスクの判断をするために、入院時には、転倒のリスクに関わる色々な質問をさせて頂き、転倒のリスクを評価しています。入院直後の数日は、高齢の方にとっては、とても不安で入院生活に適応が出来ない時期です。この時期をご家族や医療スタッフがゆっくり丁寧に接し、「食事は、どのようにして・・・排泄は、どのような方法で・・・履物は、スリッパはやめて履きやすい靴で・・・」などの、生活環境を整え病院での生活が出来上がると比較的快適な入院生活が送れ、なお且つ転倒も起こりにくいように思います。

入院時、遠慮なさらず、自宅での生活パターンやベッド・ポータブルトイレの配置など看護師とゆっくりと相談しましょう。



(医療安全管理者 看護副部長 中野 民子)



外来担当医 一覧

※9月2日より、毎週金曜の整形外科は、松村医師の担当となります。

	月	火	水	木	金
第1診察室		大西 (内科)	三好浩輔 (内科)	三好賢一 (循環器内科)	大西 (内科)
第2診察室	加藤 (内科)	西川 (神経内科)		加藤 (内科)	佐々木 (内科)
第3診察室	宮川 (内科/心療内科)	坪田 (痛み外来)	宮川 (内科)	山本 (外科)	松村 (整形外科)
第4診察室		森 (脳外科/ 予約制)	豊田 (精神科/ 隔週)		中橋 (外科)
第5診察室	益田 (整形外科)		益田 (整形外科)		
午後診察	輪番制				
ホスピス外来	予約制 (中橋・佐々木・坪田)				

外来からのお知らせ

◎ 10月の休診（9月21日現在）

10月7日（金） 外科 中橋 恒 医師

◎ 10月の豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）外来診療日のお知らせ
10月12日（水）、10月26日（水）

新任医師 紹介

まつむら たかし
松村 隆 医師



診療科目：整形外科（毎週金曜日）
得意分野：骨軟部腫瘍、骨・軟骨代謝
出身大学：昭和大学

整形外科領域の中では、腫瘍グループに所属していました。研究テーマは代謝です。現在は骨粗鬆症を中心に、生活習慣病に興味を持っています。休日には草刈りをしたり、畑で野菜を育てたりすることに熱中しています。

プロフィール

出身地
趣味
略歴

松山市
自然の中にある事

1980年 愛媛大学医学部 整形外科入局
1982年 西条中央病院 整形外科 医長
1984年 愛媛県立中央病院 整形外科
1985年 愛媛県立今治病院 整形外科
1987年 愛媛大学医学部 附属病院 助手
1988年 米国マサチューセッツゼネラル
ホスピタル 留学
1990年 愛媛大学医学部 文部教官 助手
1994年 済生会松山病院 整形外科 医長
2003年 済生会松山病院 整形外科 部長
2011年 済生会松山病院 副院長
2015年 済生会松山病院 顧問
現在に至る

新人紹介

あおの たかお
青野 孝生 さん



配属部署：施設管理課
職種：労務職
出身地：愛媛県南予
星座：水瓶座
趣味：トレッキング
好きな物：珈琲
尊敬する人：種田 山頭火

好きな言葉：流水無心にて落花を送る。
抱負：真面目にこつこつと。



ベテル旬会

ボランテニア
ベランダ 九月の
花盛り

（渡邊 綱彦）

早場米
稲木干しして

（門田 節子）

明日といふ

未知の楽しみ

（河田 和子）

秋晴れが

体育祭に

（那津 美）



投句箱は受付・各病棟・5階リハビリ室に設置しています。皆様のご投句をお待ちしております。
『ベテル通信』についてのご意見やご要望をお待ちしております。

発行日 2016年9月23日